村政こん談、三地区で地域課題を語り合う

地区がかかえている問題を村と地区住民がいっしょになって考える村政こん談会が、小杉地区など三地区で開かれました。

寿橋改修・治水対策の推進

関係市町村で協議会をつくり国・県へ陳情

【二本木地区＝31人】

◎寿橋改修計画及び小阿賀野川災害対策陳情のその後の経過は

住民＝寿橋の架替えは昨年も課題であったし、七月には県にも陳情した。その後の経過はどうなっている。

村＝県の計画は明らかでないが、県では三案を検討している。十二月にでも県から来て頂き説明会を開きたい。関係市町村で協議会をつくり中央陳情や県への陳情を行っている。

◎下水道工事計画

住民＝二本木における下水道工事の見通しは

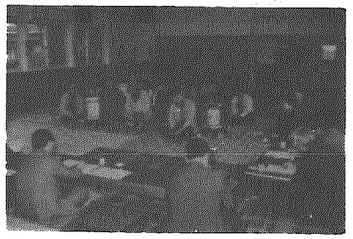
村＝二本木地区には六十一年度から幹渠の工事に向い、六十二年六十三年位に二本木に致達したい。

◎コミュニティセンター（仮称）構想を

住民＝昨年の課題になった分館新築を角度を変えた点から検討していきたい。

村＝コミュニティ事業制度だけにこだわらず、他の制度も利用した計画を検討していきたい。事業を受けるには地域での推進体制も必要である。

このほか、スクールバスのバス停、小阿賀野川の中にある島の雑木の伐採、排水路の改修などが話題になりました。



11月16日、二本木公会堂

旧阿賀用水道路の促進を

国から用地を無償還元で来年より着手

【小杉地区＝21人】

◎農村総合整備モデル事業の促進

住民＝一九三号、新二号、旧阿賀用水道路、阿賀用水から堤防への道路を進めてほしい。また、土地総の道路も村から協力してほしい。

村＝阿賀用水跡地の用地は、国有地であったのが、ようやく管理費との相殺で無償で還元されることとなったので来年より着手したい。その他一九三号新二号、土地総道路も進めたい。

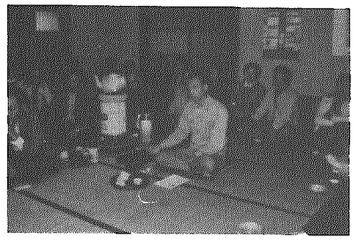
◎児童館の今後の管理は

住民＝児童館は地区としても管理費がかかるが、どうするのか。

村＝取り壊したい。他の地区にも同じような物件もあり廃止したい。

このほか、センターの多目的ホールの第二期工事、ゲートボール場、排水路清掃、除雪、村づくり事業に役立つ補助事業などが話題になりました。

11月25日　農協木津支所



11月6日、小杉分館

防犯灯の早期設置を

六十一年・六十二年で実施

【木津地区＝17人】

◎木津農村公園事業の推進

住民＝木津の公園広場は、地区住民が労力奉仕で広場づくりに努め現在に至っている。補助事業がダメなら村単事業で行ってほしい。

村＝六十一年度農村モデル事業で実施する予定で、木津公園を最上ランクで要望している。しかし、近年の行革がらみで非農業生産施設に対する補助事業は極めて厳しい状況である。

村単では財源が少なく難かしいので、補助事業に組み入れられるよう今後も強く要望していく。

◎小阿賀橋取り付け道路の促進

住民＝小阿賀橋は完成したが取り付け道路の促進を。

村＝建設省予算の削減により県の土木予算も厳しいところであり、完了するまでにかなり年数がかかる見込み。

◎防犯灯の設置

住民＝大規模農道の豚舎まで電線が行っている。早急に設置してほしい。

村＝歩道をつけてからと考えていたが、まっていられないので防犯灯を先に行い、六十一年、六十二年で実施したい。

このほか、分館の民具の移設、構造改善センターの見込み、小学校児童の徒歩通学などが話題になりました。

東北電力　作業停電

12月17日(火)
午前9時～12時
木津上・中

今月の「なんでも相談室」

12月20日(金)
9:00～4:00
役場村長室

村長が直接相談に応じています

工業統計調査・石油等消費構造統計調査にご協力を

通商産業省では、工業統計調査および石油等消費構造統計調査を毎年十二月三十一日現在で実施しています。

調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末年始にかけて調査員が伺います。調査の内容は、統計以外の目的に使われることは決してありませんので、安心してご協力くださるよう、よろしくお願いします。

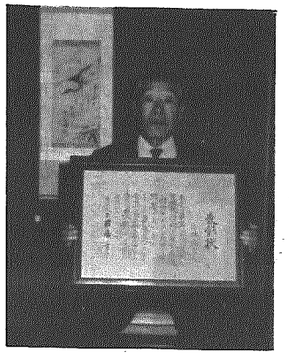
国民参政95周年・普選60周年・婦人参政40周年
記念式典

小林選挙管理委員長が自治大臣表彰を受ける

「国民参政九十五周年、普選六十周年、婦人参政四十周年」を祝う記念式典が十一月十九日、東京の国立劇場で開かれ、小林選挙管理委員長が自治大臣表彰を受けました。

この式典は、国民が初めて国政に参加してから九十五周年、二十五歳以上の男子による普通選挙制度が確立してから六十周年、更に婦人参政権が賦与されてから四十周年の記念すべき年に当たり、選挙権の重要性と国民参政の意義を顧みるため、政府が主催するもので、戦後四回目になります。

今回、自治大臣表彰を受けた小林広次さんは、昭和三十三年、横越村選挙管理委員会委員に就任以来、二十七年間豊かな経験と卓越した感覚で、村長選挙における記号式投票制度の採用や選挙公報発行条例の制定など常に先取り施策を手がけるなど、多年に渡る選挙の管理執行と明るい選挙の推進に尽力された功績が認められたものです。



自治大臣表彰を受けた小林広次さん

忘れまい忘れよう

今年の日暦も残す所、後わずかになった。ふり返って見ると、大雪で昭和六十年が明け、暑い〳〵夏が続き、そして、雨、又雨の秋で、まったく近年にない異常な天候であった。

村としては、新庁舎が完成し、モダンな建物に変り、村財政を司どる村民の為の殿堂として村民に定着し、又、小学校も統合し、十年とこれ又児童生徒は何の抵抗もなく、喜々として登下校をしている姿を見て一人で微笑ましく思っている。皆様方の御家庭に於いても今年一年間にいろいろな、嬉しい事、悲しい事、など、その家の歴史に刻み込まれ、永久に忘れられない事や、又、一日も早く忘れてしまい度い事など数えきれない事と思います。しかし、人間と云うものは、「時が解決してくれる」と云う言葉がある様に悲しみ苦しみは、やはり早く忘れ、明日の生活の為に頑張らなくてはならないと思いますが、何もかも忘れては困ることがあります。御世話になった〝恩〟と云うものは、その時は身にしみて一生忘れません。と自分で誓い、又、口にさえ出していても、時がたつにつれ忘れ、そして、そんなに御世話になったかなあ？と云う様な顔をしている人もいる。〝恩は石で刻み、恨みは水で流せ〟と云う言葉がある様に、御世話をした人は決して、恩にきせるつもりでやっているのではないが、恩を受けた人は年が明けようと決して忘れてはいけない事だと思います。又、恨みは水で流せといっても、これ又なかなか忘れないものである。特に言葉で受けた恨みは忘れられないと云う人がいたが、分らない訳けでもない。本人は感じないかも知れないが、自分が一番利口だと思い、自惚れ、得意になっているかもしれないが、非常に気にする人もいると云う事に注意しなければならないと思う。〝いつも、人の過去の失敗や過失、または前歴に拘泥しているような気宇の狭い人間は、とても人の上に立って大きい仕事は出来ない。と云った人がいたが誠にその通りである。人にはそれぞれ異なった性格と顔があり、しかたがない。と云えばそれまでであるが、顔も整形でなおす事が出来るし、あの大雪も機械の力で除雪出来るが、性格は、他人の力では直せない。

新年を迎えるに当たり、受けた恩は忘れず、恨み事は一日も早く忘れ、相手をいたわる人間になり度いと思う。

事多き一年なりけり古暦
（山崎）

おくさん「年金登録」忘れないで!!

現在、国民年金に任意加入しているサラリーマンの奥さん、「国民年金任意加入被保険者現況届書」の用紙が社会保険庁か役場から送られましたら忘れずに手続きをして下さい。

今回届出の必要な方は、厚生年金または船員保険の加入者の妻で、次の①及び②のいずれにもあてはまる方です。

①夫が、大正十年四月二日以後に生れた者であること。

②夫の健康保険の被扶養者となっていること。

これにあてはまる方は、「**現況届書**」に所定事項を記入し夫の勤務先で内容の確認を受けたうえ、役場の国民年金係に、**昭和六十一年一月末**までに届けて下さい。（郵送でも可）

なお、夫の勤務先で確認を受けない場合には、次の書類を添えて届出て下さい。

1、健康保険被保険者証
2、夫の年金手帳

冬期のごみ収集し尿汲みとり

し尿は降雪前に汲みとりを

冬将軍がすぐそこまで来ています。この降雪時におけるごみ収集及びし尿汲みとりについてお知らせいたします。

ごみ収集は、十二月一日から翌年三月末日まで除雪や、それにともなう道路幅の関係で一部場所の移動または廃止をいたします。（区長を通じ関係者に通知します）

（年末年始休業）
○し尿―12/30午後～1/3
○ごみ―12/31午後～1/3

また、収集がスムーズにできるようごみ収集所の確保（除雪等）に地域のみなさんのご協力をお願いします。

これからの年末年始は、ごみの排出量が増大し収集所が乱雑しやすいので、排出日及び排出時間を正しく守り整理整頓につとめましょう。

冬期間（特に降雪時）になりますと、し尿の汲みとりも計画通り進まず苦情も多くなりますが、一日の処理量に限界がありますので集中することのないよう、各家庭におかれましても早目に計画され対応するようにして下さい。

なお、年末年始のごみ収集の休業は十二月三十一日の午後より一月三日までです。また、し尿の汲みとりは、十二月三十日午後より一月三日まで休みです。